

べにばら文庫を 創設しました



「べにばら文庫」について

長い間子どもたちに親しまれ、読みつがれてきた本を中心に、図書館からおすすめする子どもの本を集めた「べにばら文庫」を、各市民図書館に設置しました。

文庫の開設にあたっては、市民の方から「市民図書館・市民図書室のために役立ててほしい」とお寄せいただいた寄付金も使わせていただきました。

文庫の名前は、図書館へ寄付金をお寄せくださった方が赤いバラがお好きであること、子どもの本には赤いバラを題材とした作品がたくさんあることなどから、子どもから大人まで、多くの皆様に永く親しまれる文庫となることを願って命名したものです。

今後は、子どもたちが本に出会い、親しむことができる環境を整えることを目的に、子どもたちが日常的に利用するさまざまな場所にも、「べにばら文庫」として図書館からおすすめする子どもの本を配本する予定です。

南市民図書館



開設と同時に多くの本が貸出となりました。「きれいな本が並んでいて嬉しいです」という声をいただいています。

総合市民図書館



おはなしのへや入口の横に設置されたべにばら文庫。おはなし会に参加した親子連れにも大好評です。

湘南大庭市民図書館



べにばら文庫のコーナーでは、たくさんの方が気に入った本を手にとって楽しそうに読んでいます。

辻堂市民図書館



長いあいだ読みつがれてきた本が並ぶ棚。子どもたちも大人の方も、いつも立ち止まって本を見ています。

市民図書室



リニューアルオープンした六会市民図書室にはべにばら文庫のコーナーを設置しました。各市民図書室にも、べにばら文庫の本が置いてあります。

「ふじさわ子ども読書プラン2020 第3次藤沢市子ども読書活動推進計画」 を策定しました

藤沢市では、すべての子どもたちが、本に出会い、言葉にふれ、本に親しめる環境をより豊かにするために「ふじさわ子ども読書プラン2020」を策定しました。

計画書は、市民図書館や市民図書室でご覧になれます。

また、図書館ホームページ

(<http://www.lib.city.fujisawa.kanagawa.jp/>)

でも公開しています。



べにばら

べにばら文庫の本の背表紙にはこのラベルが貼ってあります。



藤沢市図書館のできごと

湘南大庭市民図書館が本で紹介されました！

『図書館のひみつ』（楽しい調べ学習シリーズ）が株式会社PHP研究所より2016年4月15日に発行され、湘南大庭市民図書館が取材撮影に協力しました。

図書館っていったいどんなところ？使い方や本の分類のしかた、司書の仕事まで内容はさまざまです。

ふだんは見えない図書館の仕事や役割、司書の姿など図書館の裏側も紹介され、図書館の魅力が満載です。

藤沢市図書館4館で所蔵しています。ぜひご覧ください。



総合市民図書館のくまも今年で30年！

図書館カードでおなじみの、藤沢市図書館シンボルマークのくま。つぶらなひとみで本を読んでいる姿がかわいらしく、みなさまから親しまれています。

このくまは、1986年の総合市民図書館開館に先立ち、市民からの公募で選ばれました。図書館だよりやホームページにも登場しています。

図書館ではみなさまをくまがお迎えしています。総合市民図書館、辻堂市民図書館で探してみてくださいね。

編集後記

暑い日が続いておりますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。お祭りや花火大会など、一年のうちでも賑やかなイベントの多い夏ですが、騒がしい空気に当てられて、ちょっと疲れちゃった…なんてこともあると思います。そんな時は、図書館で静かな空気に触れ、心をゆっくりと落ち着かせるのはいかがでしょうか。みなさまのご来館をお待ちしております。

—発行— 藤沢市総合市民図書館 藤沢市湘南台7-18-2 Tel0466-43-1111